



さいじょう 国際交流 NEWS

第28号

November 2020

目次

語学講座講師紹介	1
ボルネオの森から地球の環境を考える	2
世界は広い展示	2
私の留学生活	3
ベトナムのフエ市から	4
ワールドスタディ	4
国際交流INFO (総会のお知らせ)	4



さいじょう国際交流NEWS

は西条市国際交流協会事務局によって発行されています。ご質問・ご感想、または掲載してほしい情報がありましたら下記までご連絡ください。

西条市国際交流協会 語学講座の先生に聞きました！

- ①出身地は ②日本語を勉強しようとしたきっかけは ③西条の好きなところは
④好きな食べ物 嫌いな食べ物 ⑤読者のみなさんに一言お願いします。

J (ジェイ)先生(英語講座)

- ①アメリカ ニューヨーク州出身
②高校時代に初めて日本文化を知り興味を持ちました。当時日本とアメリカの文化の違いにとっても驚き、日本について勉強を始めました。
③山と海どちらも近く自然豊かなところがとても好きです。
④なんでも食べるので何が一番かはわかりませんが、嫌いなものは明太子と梅干。
⑤世界は今大きな困難に直面しています。その中で1人1人が自分にできる事を懸命に頑張っています。体調には十分気を付けながら前を向いてこの困難と一緒に乗り切りましょう！



趙(ちょう)先生(中国語講座)

- ①中国吉林省です。
②日系企業に勤めたことがきっかけで日本語を勉強しはじめました。その後退職して日本語学校で1年勉強しました。
③山と川が好きです。
④好きな食べ物はトマトときゅうり、嫌いな食べ物は特にないです。
⑤言葉は未知の世界を開けてくれます。中国語の世界に入ってみませんか



アイン先生(ベトナム語講座)

- ①ベトナムのハノイ
②子供の頃から東洋文化に興味を持っていて漢字を勉強したいと思っていました。資源が乏しく自然災害も多いが、経済発展を遂げている日本にあこがれ、それをきっかけに日本語学部に進学しました。
③石鎚山です。昨年10月に登りました。山道は険しく、垂直な勾配の鎖は少し怖かったですが、山頂の景色は言葉で言い表せないくらい綺麗でした。今年もまた行きたいと思っています。
④好きな食べ物は刺身、嫌いな食べ物はネギが入っている物です。
⑤私は日本のことが大好きなベトナム人アインと申します。来日してまだ1年半くらいですが、日本に住んでみますます日本が好きになりました。仕事をしながら日本語の勉強をしたりいろいろな体験をしたいと思っています。ベトナムのことが好きな方と友達になって一緒にベトナムと日本の文化の懸橋を作りたいと思っています。よろしくお願致します。



李(い)先生 (韓国語講座)

- ①韓国
②中学生の時に日本のアニメ「はじめての一步」と「ワンピース」をみたことがきっかけで勉強を始めました。
③八堂山 瓶ヶ森 自然が多くて景色が綺麗。
④好きな食べ物はトンテキ・ラーメン 嫌いな食べ物は豆腐・きゅうり。
⑤どこかで見かけたら「アンニョンハセヨ」と声をかけて下さい。





最初に食べた
ドイツのごはん



語学研修にて



ホストファミリーと
一緒に



お気に入りの場所
ケルン大聖堂

私の留学生活



異文化の中で

私は7ヶ月間の留学を通して、多くの学びを得て大きく成長しました。中でも最も大きな学びは、自分とは何者であるかと明確に理解できたことです。ドイツと日本の暮らしで最も異なる点は自分自身がマイノリティーであるか、そうではないかです。日本では多数派に所属していたため私自身が何者であるか深く考えることもなく、ただ組織に属することが自分を形成していました。一方でドイツをはじめ海外では私は少数派に属します。その中で良いコミュニティを築こうとする時、最も意識したのが自分が何者なのかという点でした。ただの外国人でドイツ語もヘタクソ、これでは私はただのアジア人であるため誰も興味を持ってくれません。そこで自分の個性や意志を尊重することで自分とは何者かをまずは自分で理解し、それを相手に伝えました。結果的にその行為は多くの出会いの基となり、また相手の個性を認め尊重する行為をより高度なものに変えました。異文化の中で過ごすことが一人の人間としての根本を見つめることのきっかけになりました。

難民ボランティアを通して

私の留学の目的の一つは難民ボランティアへの参加で、月に2,3回難民キャンプに通いました。主なボランティア活動として語学ボランティアを行いました。またボランティア活動の合間に難民の方とコミュニケーションをとり、難民問題の背景や実際の生活について深く学んでいきました。印象的だったのは、これらの施設の運営のほとんどすべてがドイツの企業とボランティアによってサポートされていたことです。多くの難民の暮らしを国民と分け隔てなく支えているドイツは、今日の国際的な世界における理想的リーダーであると感じました。

一方、日本は、難民認定率が0.2%と他のG7の国と比べて圧倒的に低いです。また難民認定制度自体に多くの問題があり、申請者にとって公平であると言えません。昨年4月には一時拘禁を繰り返し拒否されたインド人男性がキャンプで自殺しました。私は日本に難民としてやってきた人々が厳しい状況にあることをもっと多くの人に知ってもらいたいです。また社会的弱者の人権が尊重されていないという事実は、この社会で自分自身が弱者になったとき支援して貰えないことを意味します。これもまた日本人に意識してもらいたいです。

(西条高等学校 石岡 紗織)



アメリカでのクリスマス

難民キャンプで
みんなと

大好きな先生と
そのパートナーと私

ドレスデンでの思い出

ベトナムのフェ市から

雨

ベトナムは、6月から11月が雨季です。雨季には厳しい天候に見舞われ、特に中部地域では被害を受けやすいです。西条市と友好都市であるフェ市は、中部地域にあります。「雨はフェ市の特産品」という言葉もあるほど、フェ市は大雨が多く、台風も頻繁にきます。

水力発電ダムや治水ダムができてからは、被害が少なくなっていますが、これらの施設が作られるまで、毎年水害が起きていました。特に、平成11年(1999年)の歴史的な洪水被害は、まだフェ市の人々の心に深く残っています。ある村で何百軒もの家が流されたときのことでした。屋根に上がって、何日も救助を待っていた多くの人たちやすでに息絶えていた人たちのことが忘れられません。

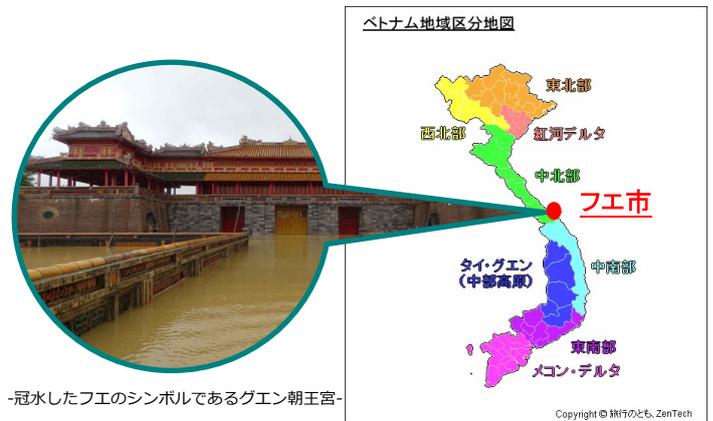
これをきっかけに、フェ市政府は防災にもっと力を入れるようになりました。西条市との防災協力もその一環です。例えば、西条市の「中学生を対象にした防災教育」の導入です。

今年の9月に、フェ市は台風に襲われて、町の木や電柱が多く倒れ、死者の被害も何年かぶりに出ました。さらに、10月6日から12日にかけて、熱帯低気圧の影響による大雨が降り続き、フェ市全体は洪水に見舞われて、水没してしまいました。平成11年の水位を超えたとの記録でした。未だ全体の被害は確認できていない状態です。

フェ市は洪水だけでなく、夏に隣のラオス国から熱い風が吹いてくるため、「人が狂う」ほどの暑さになります。この厳しい環境で生きているフェ市の人々はなんと、ベトナムで一番心も言葉もやさしいとされています。

雨が大きな被害をもたらすこともありますが、歌には雨のことが切なく、美しく歌われています。ある有名な歌にこんな歌詞があります。「もしもフェ市に行ったなら、フェの雨を私に贈ってね」。ふるさとを遠く離れて暮らしているフェ市の人々の心には、雨のフェ市をととても懐かしくおもうことでしょう。

今回大きな被害を受けたフェ市に対して、西条市はお見舞いの言葉と義援金を届けました。一日も早いフェ市の回復を願っています。(ア)



国際理解講座「ワールドスタディ」が始まりました。

令和2年度国際交流協会の新規事業として、国際理解講座「ワールドスタディ」が始まりました。

講師は、NPO法人国際交流支援協会理事長の松下文治先生(順天堂大学国際教養学部客員教授)をはじめとする、世界中の国々を旅したことのある方々です。世界の国々の楽しいお話を聞きながら、本格的な英語も学べる、そんな魅力的な講座です。参加している子供たちは、目をキラキラ輝かせながら、まるで自分たちが旅をしているような様子で先生方の話を聞いていました。



国際交流 INFO

西条市が市内在住外国人のために、多言語生活ガイド冊子「さいじょう生活ガイド」を作成しました。

冊子には、消防救急への電話のかけ方からごみの分け方・出し方、防災情報をはじめ、市内での生活に必要な情報がまとめられています。困ったときに連絡するところがすぐにわかる生活ガイドブックです。西条市のHPからダウンロードできますので、皆さんご活用下さい!



編集後記

西条市国際交流協会でも、少しずつ講座やイベントを再開しています。まだまだ油断はできませんが、感染防止対策を徹底しつつ、皆さんが、楽しめるイベントを企画したいと思っています。お楽しみに!(小)

国際交流NEWSスタッフ:

徳増 実(徳)
小杉 麻衣子(小)
グエン・ブイ・アン・ティ
(ア)

フルカラーで
読める!



発行: 西条市国際交流協会事務局 市庁舎新館2階 〒793-8601 愛媛県西条市明屋敷164番地

TEL(0897)56-5151内線2292 FAX(0897)52-1386 E-mail: info@saijo-iea.jp URL: http://www.saijo-iea.jp/